

関東農政局「ディスカバー^{むら}農山漁村の宝」選定地区取組概要

① ひろうら田舎暮らし体験推進協議会【茨城県茨城町】

～ひろうら de 田舎暮らし！ ー現役のガキ大将がお待ちしておりますー

【取組の概要】

東日本大震災以降、民宿の廃業が相次ぐ中、下石崎地区の有志が農家民泊の開始、農漁業の体験等による都市農村交流に取り組み、地域活性化を図ろうと、平成27年3月、協議会を設立。

基幹産業である農業の野菜・果樹収穫体験に加えて、日本三大しじみの産地であり、ラムサール条約登録湿地である涸沼（汽水湖）では、しじみ漁をはじめうなぎ、しらうおなどの伝統漁体験などが可能。このような農漁業体験と農家民泊を組み合わせることで、子供たちを大きく成長させ、心豊かにする「学べる体験」を提供。

また、国内の修学旅行生を受け入れる一方、平成28年3月には、台湾からの高校生を受け入れるなど、インバウンドにも積極的に挑戦。

農家民泊の受入農家を下石崎地区から、その周辺の集落へと拡げており、また、廃校（小学校）の宿泊施設利用を計画するなど、更なる活動の発展が期待されている。

【活動の様子】



約170年続く伝統郷土まつりを体験



手作りイカダで涸沼に漕ぎ出し



大きなうなぎが捕れました



花巻寿司に挑戦



短期間の体験でも強い絆が



体験の成果、皆さんの笑顔